

座談会や勉強会、講演会に お気軽にお声掛けください

これまでの講演や座談会のテーマ

- 女性はもっと活躍できる！
～霞が関と外資系とファッション業界での経験から～
 - 海外で学ぶ、海外で働く、海外と交渉する
 - 東京オリパラに向けた「おもてなし」戦略
 - 徹底比較！日本とアメリカ
 - 新興国で活躍する日本の中小企業
 - 歯科関係企業の海外展開
 - 税制改正大綱を読む
 - 日本国憲法を考える
 - だれにでも分かるTPP などなど
- その他、国政や地域の課題について
お気軽にご相談ください。



国会議事堂や皇居などの 見学ツアーを開催

国会議事堂、皇居、日本銀行、警視庁、防衛省、
最高裁判所、迎賓館赤坂離宮、自民党本部などの
見学会を開催しています。



近くに住む私達には意外と“灯台もと暗し” 新発見が満載の国会議事堂見学。

自民党総裁室で
総理の椅子に
座って頂きました！



自民党をもっと身近に。党員を募集しています！

私がこの仕事に就ききっかけは、「政治との接点を持ちたい」との気持ちから自民党の党員になったのが始まりでした。
自民党の野党時代、「なぜ自民党でなければならないのか？」悩み苦しみ考え抜いたことが、今の原点になっています。
諸先輩方が築き上げてきた経験豊かな政党を、皆様により親しみを持って頂けるよう、様々な取り組みをしています。
私達の仲間になってください。そして一緒に日本を良くしていきましょう。



NPO・NGO関係団体委員長を務め
意見交換会を行いました。



自民党初の女性限定の一般向け勉強会
プレミアム・ウィメンズクラブを企画。



自民党のネット動画放送
「カフェスタ」に出演しました。



機関紙「自由民主」に、私の座右の銘
“ファンタジーがなければ生きていけない”
が紹介されました。

■山田みきプロフィール 衆議院議員（東京1区、当選3回） 昭和49年3月15日生まれ、43歳

《衆議院》

財務金融委員会 委員 厚生労働委員会 委員
拉致問題特別委員会 委員

《自由民主党》

厚生労働部会 副部会長 経済産業部会 副部会長
国際局 次長 女性局 副局長
文化立国調査会 事務局長代理
司法制度調査会 事務局次長
知的財産戦略調査会
国際競争力強化に関する小委員会 事務局長
資源・エネルギー戦略調査会
ガスシステムに関する委員会 事務局長
外交政策研究会 幹事
国際保健医療戦略特命委員会 幹事
データヘルス推進特命委員会 幹事
2020年オリンピック・パラリンピック
東京大会実施本部 幹事

《学歴》

平成 8年 東京大学法学部卒業
平成14年 コロンビア大学 経営学修士

《職歴》

平成 8年 通商産業省（現・経済産業省）入省
平成14年 内閣官房副長官補室
平成17年 ポストンコンサルティンググループ
平成19年 エルメスジャパン株式会社
平成23年 公募により、自由民主党東京都第1
選挙区（千代田・港・新宿）支部長に
就任
平成24年 第46回衆議院議員選挙にて、
初当選
平成26年 第47回衆議院議員選挙にて、再選
平成27年 第三次安倍改造内閣にて
外務大臣政務官を務める
平成29年 第48回衆議院議員選挙にて、三選

お申し込み・お問い合わせは

山田美樹 国会事務所

〒100-8982
東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館917号室
TEL.03-3508-7037 FAX.03-3508-3837

山田みき

検索

公式Webサイト
<http://miki-yamada.com>

<https://www.facebook.com/mikiprofile/>

https://twitter.com/yamada_miki

日々の活動の様子や、事務所からのお知らせを随時
更新しておりますので、ぜひご覧ください。



Miki News

衆議院議員 東京1区（千代田区・港区・新宿区）

山田みき 活動ニュース

討議資料

2018
新年号
Vol.15

■発行日：平成30年2月20日 ■編集発行：自由民主党東京都第一選挙区支部

ごあいさつ

寒さの中にも春の兆しを感じられる今日この頃となりました。旧年中は皆様から多大なるお力を賜り、心より御礼申し上げます。おかげさまで国会に送り出していただいて6年目を迎えます。故与謝野馨先生が、「政治家が一人前になるには10年、15年かかる」とおっしゃっていたのを思い出します。やっと最初の5年、仕事を続けさせていただくことに感謝しつつ、初心に立ち返って、今年も新たな一歩を進めてまいります。

国会では、引き続き財務金融委員会に所属するとともに、 厚生労働委員会のメンバーにも加えていただきました。 秋の特別国会では違法民泊の取締について都心の実情を訴えました。

財務金融、厚生労働ともに人気の高い委員会であり、両方に所属できる例はあまり多くないのですが、今回かねてからの



衆議院厚生労働委員会に加藤厚生労働大臣に質問



希望がかない、税と社会保障の問題について財源の確保と給付の充実の両面から議論できる貴重な立場をいただきました。

総選挙後の特別国会における旅館業法改正では、違法民泊への取締強化について、与党から東京、京都、大阪の選出議員3人が質問に立ちました。私は東京の代表として質疑の時間をいただき、新宿区の条例制定や千代田区・港区における状況も踏まえて、「違法民泊は自転車泥棒よりも多い」といわれる都心の実情を訴え、国の対策強化を求めました。

昨年末には、自民党「人生100年時代戦略本部」の岸田政調会長や 小泉進次郎事務局長らと共に、新宿区大久保にある24時間保育の現場を訪問しました。

先の総選挙では、消費税の使途変更により貴重な財源を将来世代のために使うことにご信任をいただきました。財政健全化の目標を堅持する一方で、単に歳出を削減するだけでは日本の活路は開けません。社会保障費の一部を子育てに振り向けるという安倍政権の判断の背景には、私達にとって財政再建の目標のハードルは高くなるけれども、日本の子ども達の未来のために共に乗り越えていこうという強い決意があります。

国の礎として、どんな境遇におかれた子どもにも教育の機会を保障する必要があります。一方で、高等教育を含めて、所得水準と関わりなく無償化の範囲を広げることについては賛否両論があります。費用負担の問題だけでなく、日本人としての心のあり方や国際競争力など、教育の質についても議論が必要だと考えています。



新宿区大久保の24時間保育「エイビイイイ保育園」を訪問

ふるさと日本を、責任を持って次の世代に引き継いでみたいと思います。平成30年を、日本のさらなる飛躍に向けたスタートの年へ。今年も引き続き温かいご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。